

2024年2月7日

各位

会社名 株式会社ディー・エヌ・エー
代表者名 代表取締役社長兼 CEO 岡村 信悟
(コード番号: 2432 東証プライム市場)
問合せ先 経営企画本部 本部長 大谷 駿明
電話番号 03-6758-7200

減損損失等の計上のお知らせ

当社は、2024年3月期第3四半期（連結）累計期間の決算において、下記のとおり、減損損失等を計上いたしました。なお、本件の詳細につきましては、本日公表の「2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕（連結）」もあわせてご参照ください。

記

1. 損失の内容

(1) 連結決算（IFRS）における影響

① 減損損失

当第3四半期において、国際会計基準（IFRS）に基づく減損テストを実施した結果、ゲーム事業に係るソフトウェア等の資産に関する減損損失11,462百万円や、のれんの減損損失15,526百万円等、総額27,628百万円の減損損失をその他の費用に計上いたしました。

なお、のれんの減損損失の主な内訳は、株式会社IRIAM8,912百万円、株式会社データホライゾン3,612百万円、日本テクトシステムズ株式会社1,978百万円であります。

② 持分法による投資損失

また、当第3四半期において、持分法で会計処理しているSHOWROOM株式会社に対する投資について減損の兆候が認められたため、減損テストを実施し回収可能価額まで帳簿価額を減額した結果、5,943百万円の持分法による投資損失を認識しております。

(2) 個別決算（日本基準）における影響

上記に関連し、個別決算においては、2024年3月期に関係会社株式評価損20,000百万円を特別損失として計上する見込みです。

2. 今後の見通し

2024年3月期の連結業績予想につきましては、合理的な数値の算出が困難であるため、開示を見合わせておりますが、売上収益に関しましては、前期比で増収の見込みです。営業損益以下の段階利益は、当第3四半期連結累計期間までの実績等を踏まえ、赤字となる見通しですが、一時損益を除く営業利益に関しましては、黒字の見通しです。詳細につきましては、本日公表してお

ります「2024年3月期 第3四半期決算短信〔IFRS〕(連結)」もあわせてご参照ください。
個別業績につきましては、今後公表すべき事項が生じた場合は、速やかに公表してまいります。

(参考) 前期連結実績

	売上収益	営業利益	税引前利益	当期利益	親会社の所有者に 帰属する当期利益	基本的1株当たり 当期利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	円
前期実績 (2023年3月期)	134,914	4,202	13,595	8,661	8,857	76.78

以上

本件に関するお問い合わせ先
株式会社ディー・エヌ・エー(<https://dena.com/jp/ir/>)
IR部 (ir@dena.com)